

■調査から

平成3年工業統計調査結果(速報)

はじめに

この調査は、毎年12月31日現在で全国すべての製造業に属する事業所(国に属する事業所を除く。)を対象として行われる指定統計(指定統計第10号)で、我が国の工業の実態を明らかにすることを目的としております。

この速報は、平成3年調査の主要項目について集計した結果をまとめたもので、後日県が公表する結果報告書並びに通商産業省が公表する数字と相違することがありますので、あらかじめ御了承下さい。

調査の範囲

日本標準産業分類に掲げる大分類F—製造業に属する全ての事業所(国に属する事業所を除く。)であるが、平成3年調査は、一部の業種(ねん糸製造業、家具製造業等で国で指定した業種)を除き従業者3人以下の事業所は、調査の対象から除外した。

調査結果の概要

1. 概 况

——製造品出荷額等は6.8%増加——

平成3年工業統計調査による本県の従業者4

人以上の事業所における製造品出荷額等は、11兆5506億円で前年に比べ7355億円(6.8%)増加した。

平成3年は、堅調な個人消費を背景に3年半ば頃まで堅調に推移したが、それ以降、わが国経済の減速を背景に、業種や地域によるばらつきがみられるようになり、生産・出荷の弱含みや設備投資の鈍化等減速している。業種別にみると、製造業の住宅関連業種や機械関連業種に低下が広がっている。(中小企業白書より)

本県の製造品出荷額等の上位3位までの業種をみると、電機(構成比19.7%)、機械(同17.9%)、化学(同10.0%)で全体の約47.6%を占め、この3業種の対前年構成比は、1.0ポイント上昇した。

なお、製造品出荷額等を前年と比べると、4657億円(9.3%)増加した。

規模別に前年と比べると、従業者数300人以上の大規模事業所で3548億円(6.1%)、30~299人の中規模事業所で2523億円(6.6%)、4~29人の小規模事業所で1284億円(11.2%)それぞれ増加した。

地域別に前年と比べると、県南地域で2591億円(9.3%)、県西地域で1971億円(7.9%)、県北地域で1938億円(6.4%)、県央地域で233億円(4.0%)、

表一1 工業統計調査の主要項目(従業者4人以上)

(単位:所、人、億円)

区分	3年	2年	増減数	増加率(%)
事業所数	9 795	9 883	△ 88	△ 0.9
従業者数	328 509	319 421	9 088	2.8
製造品出荷額等	115 506	108 151	7 355	6.8
実質出荷額	122 836	115 505	7 331	6.3
付加価値額(従業者数30人以上)+粗付加価値額(従業者数4~29人)	41 480	39 186	2 294	5.9
有形固定資産投資総額 (従業者数30人以上の事業所)	8 117	5 950	2 167	36.4

施行地域で622億円(3.2%)それぞれ増加した。

また、近年は、県南・県西地域の製造品出荷額等の増加が著しい。

――付加価値額5.9%増加――

付加価値額(従業者4~29人の事業所は粗付加価値額)は、4兆1480億円で前年に比べて2294億円(5.9%)増加した。

――有形固定資産投資総額36.4%増加――

従業者30人以上の事業所における有形固定資産投資総額(設備投資を含む)は、8117億円で前年に比べて2167億円(36.4%)増加した。

増加した業種は、飲料・たばこ936億円(779.8%), 家具29億円(165.0%), 化学345億円(51.6%)等14業種2386億円である。

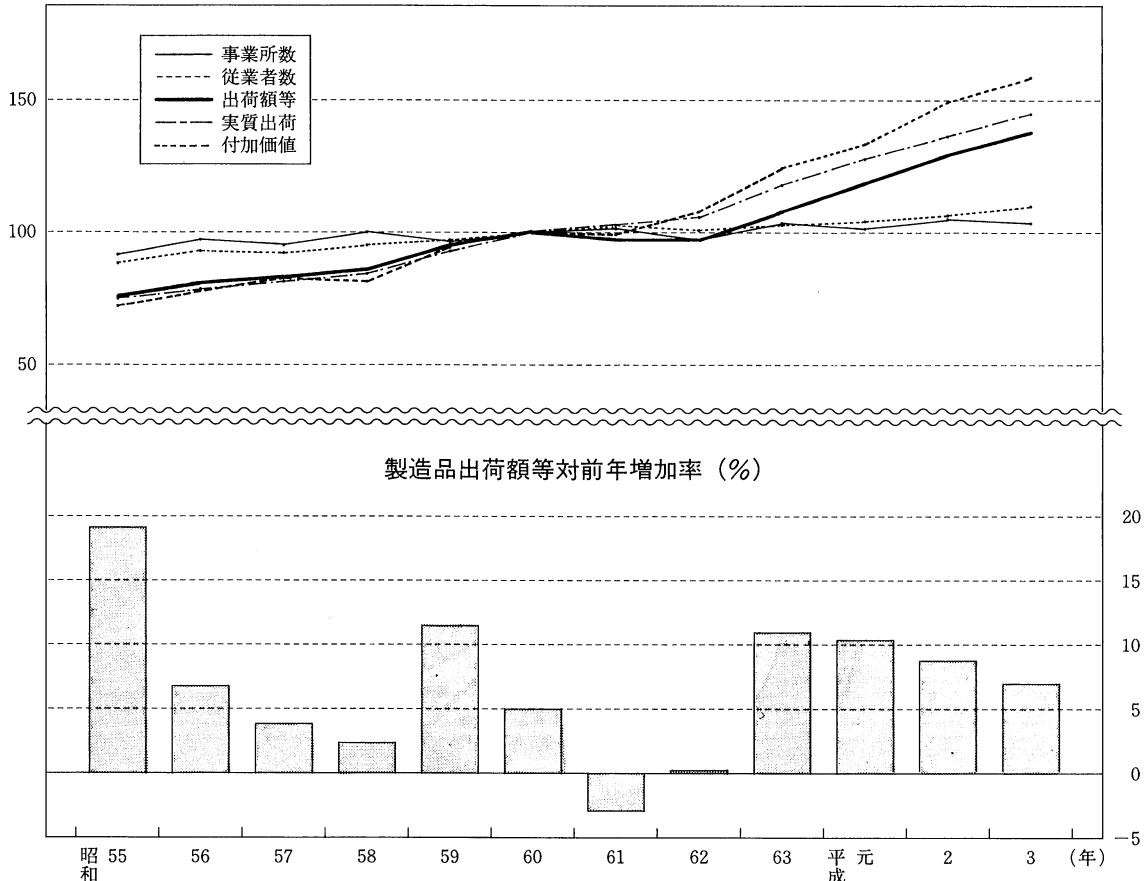
一方減少したのは、繊維37億円(△50.1%), その他10億円(△31.8%), 輸送機24億円(△22.0%)等8業種218億円である。

――事業所数は減少、従業者数は増加――

従業者4人以上の事業所は、9795事業所で前年に比べ88事業所(△0.9%)減少した。

従業者数は、32万8509人で前年に比べ9088人(2.8%)増加した。(表-1, 図-1)

図-1 年次別本県工業の推移



■調査から

2. 事業所数

事業所数は、9795事業所で前年に比べ88事業所($\triangle 0.9\%$)減少した。

業種別にみると増加したのは、ゴム10事業所(8.2%)、化学11事業所(7.4%)、プラスチック34事業所(5.5%)等10業種109事業所である。

一方減少したのは、輸送機44事業所($\triangle 10.8\%$)、その他29事業所($\triangle 8.6\%$)、木材20事業所($\triangle 5.4\%$)等12業種197事業所である。

構成比の高い業種は、電機が13.1%(1283事業所)、次いで食料・たばこ5%(1129事業所)、金属11.1%(1083事業所)等の順となっている。

部門別では、重化学工業は4370事業所(構成比44.6%)で前年に対して11事業所(0.3%)増加し、軽工業は5425事業所(同55.4%)で99事業所($\triangle 1.8\%$)減少した。

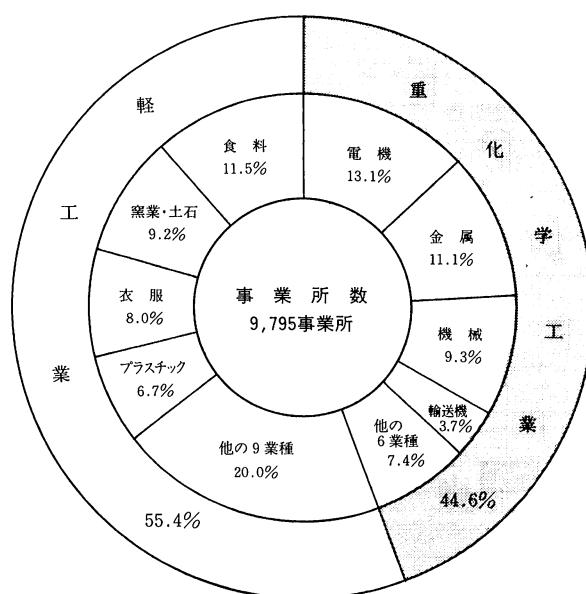
規模別に事業所数をみると、従業者数300人以上の大規模事業所は126事業所(構成比1.3%)、30~299人の中規模事業所は1613事業所(同16.5%)、4~29人の小規模事業所は8056事業所(同82.2%)である。

前年と比べると、大規模事業所で7事業所(5.9%)、中規模事業所で31事業所(2.0%)増加したが、小規模事業所で126事業所($\triangle 1.5\%$)減少した。

地域別に事業所数をみると、県北地域2432事業所(構成比24.8%)、県央地域1415事業所(構成比14.4%)、鹿行地域739事業所(同7.5%)、県南地域2052事業所(同20.9%)、県西地域3157事業所(同32.2%)である。

前年と比べると、鹿行地域で15事業所(2.1%)、県北地域で21事業所(0.9%)、県南地域で11事業所(0.5%)増加したが、県西地域で93事業所($\triangle 2.9\%$)、県央地域で42事業所($\triangle 2.9\%$)減少した。(図一2)

図一2



3. 従業者数

従業者数は32万8509人で前年に比べ9088人(2.8%)増加した。

業種別にみると増加したのは、化学1601人(15.4%), ゴム420人(10.2%), 金属2093人(9.7%)等16業種1万1470人である。

一方減少したのは、輸送機1066人(△9.2%), 烟業・土石748人(△3.9%), 鉄鋼399人(△3.1%)等6業種2382人である。

構成比の高い業種は、電機が23.0%(7万5636人), 次いで機械13.8%(4万5405人), 食料9.7%(3万1902人)の順となっており、この3業種で全体の46.5%を占めている。

部門別では、重化学工業は20万6616人(構成比62.9%)で6428人(3.2%), 軽工業は12万1893人(同37.1%)で2660人(2.2%)それぞれ増加し

た。

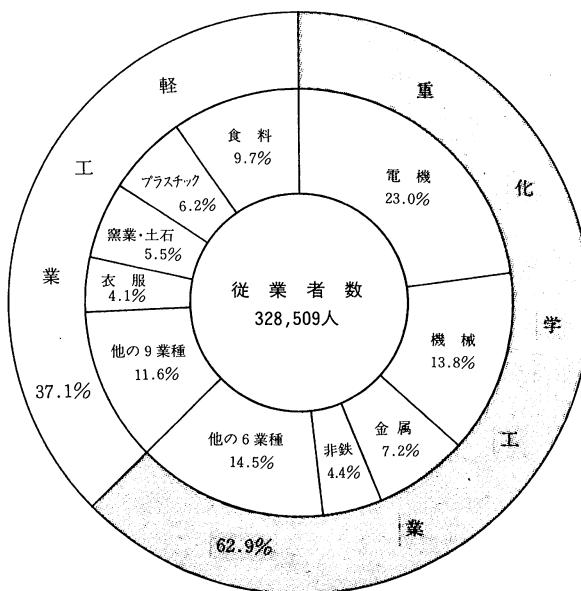
規模別に従業者数をみると、大規模事業所は10万9720人(構成比33.4%), 中規模事業所は13万389人(同39.7%), 小規模事業所は8万8400人(同26.9%)である。

前年と比べると、大規模事業所で5321人(5.1%), 中規模事業所で2286人(1.8%), 小規模事業所で1418人(1.7%)増加した。

地域別に従業者数をみると、県北地域10万1672人(構成比30.9%), 県央地域3万1836人(構成比9.7%), 鹿行地域2万7742人(同8.4%), 県南地域7万7158人(同23.5%), 県西地域9万101人(同27.4%)である。

前年と比べると、県北地域で3563人(3.6%), 鹿行地域で894人(3.3%), 県南地域で2099人(2.8%), 県西地域で2431人(1.8%), 県央地域で101人(0.3%)それぞれ増加した。(図一3)

図一3



■調査から

4. 製造品出荷額等

製造品出荷額等は、11兆5506億円で前年に比べ7355億円(6.8%)増加した。

業種別にみると増加したのは、家具230億円(36.4%)、衣服236億円(29.4%)、金属1046億円(20.2%)等18業種8693億円である。

一方減少したのは、石油・石炭218億円(△7.6%)、窯業・土石770億円(△13.7%)、輸送機96億円(△4.5%)等4業種1138億円である。

構成比の高い業種は、電機が19.7%(2兆2704億円)、次いで機械17.9%(2兆618億円)、化学10.0%(1兆1590億円)の順となっており、この3業種で全体の47.6%を占めている。

部門別では、重化学工業は8兆3091億円(構成比71.9%)で、5526億円(7.1%)、軽工業は3兆2415億円(同28.1%)で、1829億円(6.0%)それぞ

れ増加した。

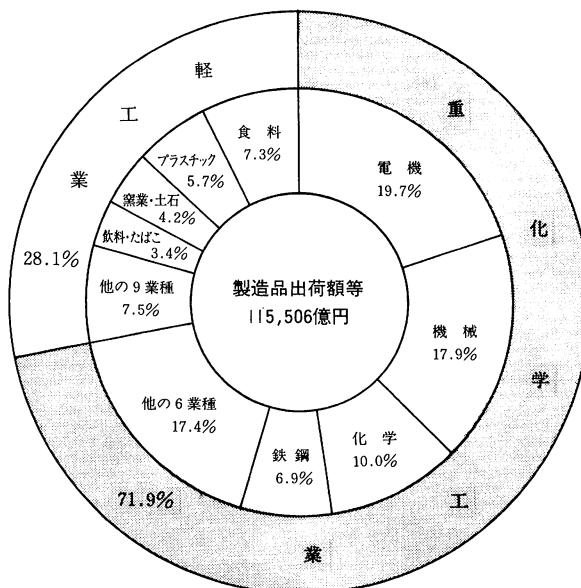
規模別に製造品出荷額等をみると、大規模事業所は6兆2051億円(構成比53.7%)、中規模事業所は4兆754億円(同35.3%)、小規模事業所は1兆2701億円(同11.0%)である。

前年と比べると、大規模事業所で3548億円(6.1%)、中規模事業所で2523億円(6.6%)、小規模事業所で1284億円(11.2%)それぞれ増加した。

地域別に製造品出荷額等をみると、県北地域3兆2319億円(構成比28.0%)、県央地域6010億円(同5.2%)、鹿行地域1兆9974億円(同17.3%)、県南地域3兆334億円(同26.3%)、県西地域2兆6868億円(同23.3%)である。

前年と比べると、県南地域で2591億円(9.3%)、県西地域で1971億円(7.9%)、県北地域で1938億円(6.4%)、県央地域で233億円(4.0%)、鹿行地域で622億円(3.2%)それぞれ増加した。(表-2、図-4)

図-4



表—2 産業中分類別 製造品出荷額

産業中分類	製造品出荷額等(万円)				
	2年	3年	構成比(%)	増減額	増減率(%)
合計	1 081 510 738	1 155 059 487	100.0	73 548 749	6.8
12 食料	76 332 768	83 742 296	7.3	7 409 528	9.7
13 飲料・たばこ	33 642 023	39 183 793	3.4	5 541 770	16.5
14 繊維	3 342 096	3 641 355	0.3	299 259	9.0
15 衣服	8 024 966	10 385 903	0.9	2 360 937	29.4
16 木材	8 527 062	8 576 315	0.7	49 253	0.6
17 家具	6 323 438	8 624 318	0.7	2 300 880	36.4
18 紙製品	25 825 654	27 519 978	2.4	1 694 324	6.6
19 印刷	6 178 649	6 798 163	0.6	619 514	10.0
20 化学	96 613 109	115 899 384	10.0	19 286 275	20.0
21 石油・石炭	r 28 753 550	26 571 856	2.3	△2 181 694	△ 7.6
22 プラスチック	61 488 038	66 043 729	5.7	4 555 691	7.4
23 ゴム	9 682 827	10 297 203	0.9	614 376	6.3
24 なめし革	1 960 597	2 084 649	0.2	124 052	6.3
25 窯業・土石	56 396 919	48 693 674	4.2	△7 703 245	△13.7
26 鉄鋼	77 353 218	80 182 490	6.9	2 829 272	3.7
27 非鉄	72 581 377	70 044 118	6.1	△2 537 259	△ 3.5
28 金属	51 892 679	62 351 723	5.4	10 459 044	20.2
29 機械	191 217 973	206 183 685	17.9	14 965 712	7.8
30 電機	214 721 363	227 043 449	19.7	12 322 086	5.7
31 輸送機	21 221 935	20 263 807	1.8	△958 128	△ 4.5
32 精機	21 298 421	22 368 558	1.9	1 070 137	5.0
33 武器	—	—	—	—	—
34 その他	8 132 076	8 559 041	0.7	426 965	5.3
重化学工業	r 775 653 625	830 909 070	71.9	55 255 445	7.1
軽工業	305 857 113	324 150 417	28.1	18 293 304	6.0

○印=重化学工業

5. 粗付加価値額

粗付加価値額は、4兆4216億円で、前年に比べ2521億円(6.0%)増加した。

業種別にみると増加したのは、家具116億円(46.4%)、金属586億円(26.1%)、化学1007億円(19.3%)等18業種3436億円である。

一方減少したのは、石油・石炭147億円(△26.3

%)、窯業・土石591億円(△18.9%)、非鉄161億円(△6.1%)等4業種855億円である。

構成比の高い業種は、電機が17.5%(7730億円)、次いで機械14.9%(6568億円)、化学14.1%(6217億円)の順となっている。

部門別では、重化学工業は3兆1319億円(構成比70.8%)で2148億円(7.4%)、軽工業は1兆2897億円(構成比29.2%)で373億円(3.0%)それぞれ増加した。(表—3)

■調査から

表一3 産業中分類別 粗付加価値額

産業中分類	粗付加価値額(万円)				
	2年	3年	構成比(%)	増減額	増減率(%)
合計	r 416 952 083	442 158 509	100.0	25 206 426	6.0
12 食料	27 228 485	30 873 297	7.0	3 644 812	13.4
13 飲料・たばこ	8 827 253	9 868 282	2.2	1 041 029	11.8
14 繊維	1 521 631	1 748 177	0.4	226 546	14.9
15 衣服	4 564 330	5 304 614	1.2	740 284	16.2
16 木材	3 411 637	3 240 518	0.7	△171 119	△ 5.0
17 家具	2 494 137	3 650 196	0.8	1 156 059	46.4
18 紙製品	9 011 248	9 351 989	2.1	340 741	3.8
19 印刷	3 685 784	3 984 046	0.9	298 262	8.1
⑩ 化学	52 103 622	62 172 111	14.1	10 068 489	19.3
⑪ 石油・石炭	r 5 602 061	4 130 525	0.9	△1 471 536	△26.3
22 プラスチック	24 130 881	25 688 270	5.8	1 557 389	6.5
23 ゴム	4 775 108	5 130 332	1.2	355 224	7.4
24 なめし革	820 799	859 699	0.2	38 900	4.7
25 窯業・土石	31 242 611	25 336 300	5.7	△5 906 311	△18.9
⑩ 鉄鋼	32 293 234	35 508 670	8.0	3 215 436	10.0
⑦ 非鉄	26 315 485	24 708 625	5.6	△1 606 860	△ 6.1
⑧ 金属屬	22 433 943	28 294 454	6.4	5 860 511	26.1
⑨ 機械	63 786 294	65 680 198	14.9	1 893 904	3.0
⑩ 電機	74 466 979	77 302 764	17.5	2 835 785	3.8
⑪ 輸送機	8 228 099	8 346 132	1.9	118 033	1.4
⑫ 精機器	6 484 361	7 046 221	1.6	561 860	8.7
⑬ 武器	—	—	—	—	—
34 その他	3 524 101	3 933 089	0.9	408 988	11.6
重化学工業	r 291 714 078	313 189 700	70.8	21 475 622	7.4
軽工業	125 238 005	128 968 809	29.2	3 730 804	3.0

○印=重化学工業

6. 付加価値額（従業者30人以上の事業所）

付加価値額は、3兆5505億円で前年に比べ1778億円(5.3%)増加した。

業種別にみると増加したのは、家具104億円(69.7%), 衣服73億円(33.3%), 金属403億円(28.2%)等17業種2941億円である。

一方減少したのは、石油・石炭234億円(△48.5%

%), 窯業・土石610億円(△27.9%), なめし革11億円(△22.6%)等5業種1163億円である。

構成比の高い業種は、電機が19.0%(6729億円), 次いで機械17.5%(6222億円), 化学15.8%(5600億円)の順となっている。

部門別では、重化学工業は2兆6690億円(構成比75.2%)で1729億円(6.9%), 軽工業は8815億円(同24.8%)で49億円(0.6%)それぞれ増加した。(表一4)

表一4 産業中分類別 付加価値額

産業中分類	付 加 價 値 額 (万円)				
	2年	3年	構成比(%)	対前年増減額	対前年増減率(%)
合 計	r 337 271 920	355 048 150	100.0	17 776 230	5.3
12 食 料	19 499 765	22 275 027	6.3	2 775 262	14.2
13 飲料・たばこ	7 326 041	7 723 114	2.2	397 073	5.4
14 繊 維	793 780	954 975	0.3	161 195	20.3
15 衣 服	2 192 779	2 922 276	0.8	729 497	33.3
16 木 材	1 455 879	1 156 429	0.3	△299 450	△20.6
17 家 具	1 496 883	2 540 244	0.7	1 043 361	69.7
18 紙 製 品	7 148 911	7 203 743	2.0	54 832	0.8
19 印 刷	2 016 559	2 043 391	0.6	26 832	1.3
20 化 学	46 927 066	56 003 687	15.8	9 076 621	19.3
21 石 油・石 炭	r 4 830 835	2 489 842	0.7	△2 340 993	△48.5
22 プラスチック	17 367 011	18 716 347	5.3	1 349 336	7.8
23 ゴ ム	3 900 021	4 149 269	1.2	249 248	6.4
24 なめし革	499 310	386 715	0.1	△112 595	△22.6
25 窯 業・土 石	21 886 371	15 787 905	4.4	△6 098 466	△27.9
26 鉄 鋼	26 985 748	29 362 854	8.3	2 377 106	8.8
27 非 鉄	22 626 940	19 849 548	5.6	△2 777 392	△12.3
28 金 属	14 311 167	18 344 787	5.2	4 033 620	28.2
29 機 械	58 167 738	62 223 512	17.5	4 055 774	7.0
30 電 機	65 266 700	67 293 875	19.0	2 027 175	3.1
31 輸 送 機	5 843 850	5 862 780	1.7	18 930	0.3
32 精 機	4 645 638	5 465 265	1.5	819 627	17.6
33 武 器	—	—	—	—	—
34 そ の 他	2 082 928	2 292 565	0.6	209 637	10.1
重 化 学 工 業	r 249 605 682	266 896 150	75.2	17 290 468	6.9
軽 工 業	87 666 238	88 152 000	24.8	485 762	0.6

○印=重化学工業

7. 在 庫 額 (従業者30人以上の事業所)

2年末現在の在庫総額は、1兆5378億円で、年初在庫総額に比べると1434億円(10.3%)増加した。

業種別にみると増加したのは、衣服23億円(76.0%), 機械866億円(18.5%), ゴム10億円(17.4%)等16業種1558億円である。

一方減少したのは、石油・石炭104億円(△25.2

%), 木材6億円(△13.9%), 印刷1億円(△7.8%)等6業種124億円である。

構成比の高い業種は、機械が36.1%(5549億円)、次いで電機18.1%(2786億円)、鉄鋼9.3%(1427億円)の順となっている。

部門別では、重化学工業は1兆3457億円(87.5%)で1327億円(10.9%), 軽工業は1922億円(12.5%)で107億円(5.9%)それぞれ増加した。(表一5)

■調査から

表—5 産業中分類別 在庫額

産業中分類	在庫額(万円)			
	3年初	3年末	構成比(%)	対前年
合計	139 442 142	153 782 066	100.0	14 339 924
12 食料	3 432 589	3 666 334	2.4	233 745
13 飲料・たばこ	1 829 249	1 763 836	1.1	△65 413
14 繊維	366 223	374 567	0.2	8 344
15 衣服	305 020	536 812	0.3	231 792
16 木材	448 294	385 838	0.3	△62 456
17 家具	659 289	683 373	0.4	24 084
18 紙製品	1 170 535	1 174 055	0.8	3 520
19 印刷	165 583	152 721	0.1	△12 862
⑩ 化学	9 487 458	11 035 087	7.2	1 547 629
⑪ 石油・石炭	4 118 491	3 079 727	2.0	△1 038 764
22 プラスチック	4 356 999	4 642 599	3.0	285 600
23 ゴム	571 151	670 505	0.4	99 354
24 なめし革	211 019	198 176	0.1	△12 843
25 窯業・土石	3 892 052	4 227 794	2.7	335 742
⑩ 鉄鋼	13 543 731	14 267 660	9.3	723 929
⑦ 非鉄	9 485 208	9 620 570	6.3	135 362
⑧ 金属属	6 886 565	7 545 636	4.9	659 071
⑨ 機械	46 820 160	55 485 052	36.1	8 664 892
⑩ 電機	25 837 904	27 862 540	18.1	2 024 636
⑪ 輸送機	1 058 283	1 009 752	0.7	△48 531
⑫ 精機	4 057 477	4 660 370	3.0	602 893
⑬ 武器	—	—	—	—
34 その他	738 862	739 062	0.5	200
重化学工業	121 295 277	134 566 394	87.5	13 271 117
軽工業	18 146 865	19 215 672	12.5	1 068 807

○印=重化学工業

8. 有形固定資産投資総額(従業者30人以上の事業所)

有形固定資産投資総額は、8117億円で、前年に比べ2167億円(36.4%)増加した。

業種別にみると増加したのは、飲料・たばこ936億円(779.8%), 家具29億円(165.0%), 化学345億円(51.6%)等14業種2386億円である。

一方減少したのは、繊維37億円(△50.1%), そ

の他10億円(△31.8%), 輸送機24億円(△22.0%)等8業種218億円である。

構成比の高い業種は、機械13.6%(1101億円), 次いで飲料・たばこ13.0%(1056億円), 化学12.5%(1014億円)の順となっている。

部門別では、重化学工業は5461億円(構成比67.3%)で1147億円(26.6%), 軽工業は2657億円(同32.7%)で1021億円(62.4%)増加した。(表—6)

調査から ■

表一6 産業中分類別 有形固定資産投資総額

産業中分類	有形固定資産投資総額(万円)				
	2年	3年	構成比(%)	対前年増減額	増減率(%)
合計	59 499 991	81 173 203	100.0	21 673 212	36.4
12 食料	3 824 529	3 779 903	4.7	△44 626	△ 1.2
13 飲料・たばこ	1 200 539	10 562 179	13.0	9 361 640	779.8
14 織維	729 293	364 119	0.4	△365 174	△50.1
15 衣服	187 256	201 408	0.2	14 152	7.6
16 木材	141 309	122 089	0.2	△19 220	△13.6
17 家具	176 238	467 017	0.6	290 779	165.0
18 紙製品	1 380 406	1 722 548	2.1	342 142	24.8
19 印刷	186 562	201 759	0.2	15 197	8.1
⑩ 化学	6 689 824	10 144 456	12.5	3 454 632	51.6
㉑ 石油・石炭	900 153	1 098 322	1.4	198 169	22.0
㉒ プラスチック	4 180 660	5 300 074	6.5	1 119 414	26.8
㉓ ゴム	471 526	651 892	0.8	180 366	38.3
㉔ なめし革	27 035	32 037	0.0	5 002	18.5
㉕ 窯業・土石	3 530 045	2 940 798	3.6	△589 247	△16.7
㉖ 鉄鋼	5 546 297	7 968 306	9.8	2 422 009	43.7
㉗ 非鉄	4 712 676	7 132 235	8.8	2 419 559	51.3
㉘ 金属	3 646 724	4 718 463	5.8	1 071 739	29.4
㉙ 機械	8 050 015	11 013 375	13.6	2 963 360	36.8
㉚ 電機	10 774 884	10 074 739	12.4	△700 145	△ 6.5
㉛ 輸送機	1 084 341	845 393	1.0	△238 948	△22.0
㉜ 精機	1 735 101	1 610 844	2.0	△124 257	△ 7.2
㉝ 武器	—	—	—	—	—
㉞ その他	324 578	221 247	0.3	△103 331	△31.8
重化学工業	43 140 015	54 606 133	67.3	11 466 118	26.6
軽工業	16 359 976	26 567 070	32.7	10 207 094	62.4

○印=重化学工業

9. 工業用水（従業者30人以上の事業所）

1日当たりの工業用水総使用量(海水を除く)は、718万6589m³で前年に比べ7万9676m³(△1.1%)減少した。

水源別に使用量をみると、回収水601万5009m³(構成比83.7%), 公共水道(工業水・上水道)66万4497m³(同9.2%), 井戸水38万3166m³(同5.3%)の

順になっている。

前年と比べると、井戸水で9万6643m³(33.7%)増加したが、回収水で16万6653m³(△2.7%), 公共水道で1万1756m³(△1.8%)減少した。

用途別に使用量をみると、冷却用水は571万2094m³(構成比79.5%)で7万6540m³(1.4%), 製品処理・洗浄用水は54万1890m³(同7.5%)で4万5810m³(9.2%)それぞれ増加した。

(統計課・商工農林グループ)